



いなば こうじ
稲葉 晃司
(超党派虹の会)

産業振興

富士宮市の農業政策について伺う

～ SAY 農の掛け声とともに～

問 令和7年度スマート農業補助金の執行状況はどうか。

部長 本年9月末での予算160万円に対する執行状況は69%であるが現時点でスマート農業の機器購入の相談が3件あり、これにより予算満額に達する見込みである。

意見 令和7年度のスマート農業事業の効果はしっかりと現れている。もっと周知もっと予算の拡充をしなければいけない。そうしないと富士宮市の農業は終わる。だから頑張っていたきたい。

スマート農業技術の導入を支援(補助)します

スマート農業技術とは
ロボット、AI、IoTなど先端技術を活用して超省力及び高品質生産を実現する農業の技術

【補助の内容】
①スマート農業機器購入事業
対象経費：農林水産省による「スマート農業技術カタログ」に掲載されている技術等の導入に要する経費、その他市長が認めるもの

補助率等：補助率1/2・上限額30万円
必要書類：見積書(2者以上)

②スマート農業活用支援事業
対象経費：ドローン等を使用して農薬等の散布を委託により実施するに要する経費(他団体から同趣旨の補助金を受けた又は受けようとする場合は、当該補助金の額を控除して得た額)

補助率等：補助率1/2以内(ただし、10アール当たり1,000円を乗じて得た額又は1申請当たり4万円のいずれか低い額を限度とする。)
必要書類：見積書(実施する地番・面積・回数が分かるもの)

対象者(共通)：本市に住民登録がある農業者等かつ経営耕地面積が10a以上の方または前年の農産物販売額が15万円以上の方
※ただし、②については一回限りです

詳しくは下記二次元バーコードを読み取り、お問い合わせください。

詳細は下記担当までお問合せください
富士宮市役所 産業振興部 農業政策課 農業係
電話：0544-22-1148

※裏面に申請のながれが記載されています。



さの としお
佐野 寿夫
(公明会)

産業振興
市 民

市内、観光地の喫煙場所の現状と対応について

問 観光地に喫煙場所を設置することは、多角的な視点から議論されるべき課題である。特に外国人観光客の増加に伴い、その必要性や課題が浮き彫りになっている。今後、喫煙場所を設置するお考えを伺う。

部長 議員質問の白糸の滝駐車場については、望まない受動喫煙のおそれがあったため、喫煙所が撤去されましたが、そのことで起きている問題、歩きたばこやポイ捨てなど、売店の方や駐車場整理員の方から伺っているので、提案された日本たばこ産業株式会社に分煙のアドバイスを伺いながら、喫煙場所の設置について検討していく。

商品軽自動車(二輪・四輪)の軽自動車税課税免除と臨時運行許可証(仮ナンバー)を電子申請化することについて

問 臨時運行許可証(仮ナンバー)の申請を電子申請化することについて伺う。

部長 現在、県内の一部の市で電子申請システムでのロゴフォームを用いた交付予約を行っている。本市においても幾つかの手续においてロゴフォームを活用しているので、早速導入に向け準備に取りかかってまいりたい。



◀浅間大社 駐車場に設置されている喫煙場所



◀臨時運行許可証(仮ナンバー)の電子申請化